

# 梅雨時期の災害に気を付けましょう ～自助・共助・公助で災害対策～

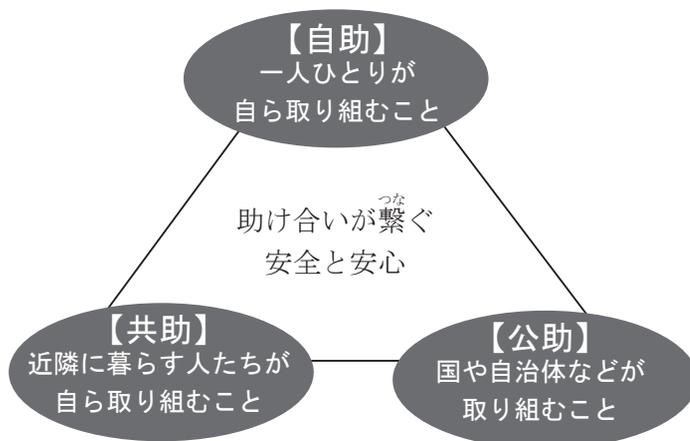
問い合わせ 危機管理課  
☎ 22-2283

これから梅雨時期を迎え、大雨や長雨による土砂災害や浸水害が発生しやすくなります。こうしたことから命を守るためには、普段から自分の住む地域の危険性を知り、自ら判断して適切に行動することが大切です。「自らの命は自らが守る」という心構えで防災意識を高めましょう。

## ■自助・共助・公助で災害対策

災害対策には、自分自身や家族で備える「自助（一人ひとりの役割）」、地域で助け合う「共助（地域の役割）」、行政が行う「公助（行政の役割）」の3つがあります。

災害はいつ発生するか分かりません。いざというときに備えて地域が「自助」「共助」「公助」の連携の輪を広げ、一体となって備えましょう。また、避難所は、多様な人々が一緒に過ごす場所となります。健康を維持し、安全・安心な避難所生活のためにも、地域に暮らす様々な人の視点に立った配慮が必要です。誰もが生活しやすい環境づくりに努めましょう。



## ■警戒レベルで避難のお知らせ

災害発生の恐れがある場合、あらゆる手段を使って避難情報や避難所開設情報を発信しています。以下のページを参考にしながら、なるべく多くの手段で情報を入手するよう努めましょう。なお、近くで異常を確認した場合は、直ちに市へ連絡してください。

警戒レベル	避難情報等	皆さんのとるべき行動	気象情報
5	緊急安全確保 (市から発令)	命の危険 直ちに安全確保	・大雨特別警報 ・氾濫発生情報
4	避難指示 (市から発令)	危険な場所から全員避難	・土砂災害警戒情報 ・氾濫危険情報
3	高齢者等避難 (市から発令)	危険な場所から高齢者等は避難	・大雨警報 ・洪水警報 ・氾濫警戒情報
2	注意報 (気象庁が発表)	避難に備え、自らの行動を確認する	・大雨注意報 ・洪水注意報 ・氾濫注意情報
1	早期注意情報 (気象庁が発表)	災害への心構えを高める	・テレビ・ラジオで、大雨・台風への注意喚起

**登録無料！**  
竹原市防災情報等メール

市では、災害時の情報発信の一つとして、気象・地震情報や避難情報などの防災情報を、みなさんがお持ちの携帯電話やパソコンへ配信するサービスを行っています。

また、これらの情報に加え、行方不明者の情報等も配信しています。

### 【登録方法】

①携帯電話やパソコンから、次の登録用アドレスまたは、右の二次元バーコードを読み込んで空メールを送信してください。

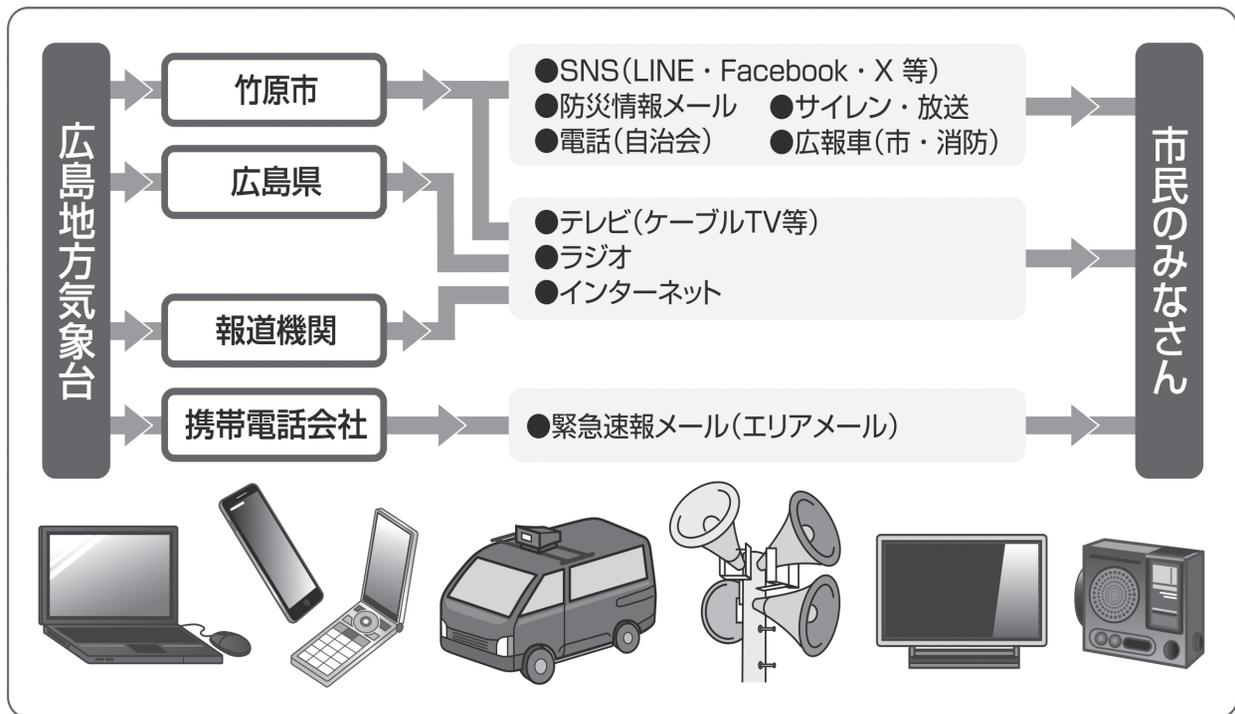
登録用アドレス [bousai.takehara-city@raidan3.ktaiwork.jp](mailto:bousai.takehara-city@raidan3.ktaiwork.jp)

登録はこちら▶



②返信メールに従って本登録を行ってください。

## ■危険を知らせる気象情報・避難に関する情報



## ■非常持出品を準備する

### ●非常持出品（避難する時に持ち出すもの）

いざという時に、すぐに持ち出せるように、必要最小限の物を非常用持出袋（リュックサックなど両手が空くもの）にまとめておき玄関などの目につきやすく持ち出しやすいところに置いておきましょう。

- 参考：非常食（1日分） 飲料水（2リットル） 懐中電灯 携帯ラジオ  
常備薬 タオル 着替え 歯ブラシ  
携帯電話の充電器 貴重品（現金、保険証、お薬手帳、免許証）  
マスクなど



### ●在宅避難時の備蓄（支援が届くまでの間に生活するためのもの）

ライフラインや物流が止まってしまったときに備えて、飲料水や非常食などの備蓄品を用意しておきましょう。

- 参考：飲料水（1人1日3リットル・3日以上）  
食料（調理不要な缶詰、インスタント・レトルト食品など、非常食3日以上）  
簡易トイレ  
凝固材・ビニール袋（1人1日4～8回分、3日以上）など



## 平成30年7月豪雨災害犠牲者追悼献花について

平成30年7月豪雨災害から6年を迎えるにあたり、犠牲になられた方々に哀悼の誠を捧げるとともに、災害の経験と教訓を後世に伝えるため、献花台を設置します。

日時 7月6日（土） 9時～16時

場所 市民館ホール前ロビー

問い合わせ 危機管理課 ☎22-2283

## 大きな災害が起こった場合、大量のごみが発生します

災害からの早期復旧・復興のためには、迅速なごみ処理が必要不可欠です。ごみが分別されずに排出された場合、その後の処理が難しく処理の遅れにつながってしまいます。

ごみを分別することで処理期間が短くなり、悪臭の発生等の被害を抑えることができるため、災害時でもごみの分別にご協力をお願いします。

### ●ごみが分別できていない場合



分別ができていないと、処理する時間も費用もかかってしまいます。

### ●ごみが分別できている場合



分別されていれば、搬入と搬出がスムーズに進み、時間と経費が短縮できます。

## 災害ごみは、ごみステーションに出さないでください

災害ごみのごみステーションに出ると、通常的生活ごみが収集できなくなります。分別できていない、災害に関係のあるごみは、ごみステーションに出さないでください。

## 日頃から備えておきましょう

家や倉庫にある不用品は整理して、災害時のごみ出しに苦労しないように日頃から備えておきましょう。

## おめでとうございます

### 春の叙勲受章

4月29日、春の叙勲受章者が発表されました。



瑞宝単光章 受章

あらたに まさお  
荒谷 雅夫さん  
(西野町)

元竹原市消防団副分団長の荒谷さんは、約37年にわたり、林野火災などの消防活動や防災活動に尽力されました。この度の受章について、「団員や地域の協力があり、受章することができました」と話されていました。

## おめでとうございます

### 文部科学大臣賞教育賞受賞



子供の読書活動優秀実践校として、忠海学園が文部科学大臣表彰を受賞しました。この受賞は、学校図書館の機能を有効に活用しながら研究を推進し、実践したことなどが高く評価されたものです。忠海学園の学校図書館は、瀬戸内海を一望できる絶好の空間であり、今後も児童生徒の読書活動の充実を図ります。

## 竹原市人権教育推進協議会 学校教育研究会研修兼記念講演会

講師 被爆体験の家族伝承者

元NHKアナウンサー

すぎうら けいこ  
杉浦 圭子さん



日時 7月2日(火)

18時30分～20時

場所 市民館 2階 第2・第3会議室

参加費 無料(会員以外の参加も可能)

申し込み 不要

問い合わせ

地域づくり課 人権男女共同参画係

☎22-7736

## 男女共同参画週間

6月23日(日)～29日(土)は、「男女共同参画週間」です。性別にとらわれず、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには行政だけでなく、市民のみなさん一人ひとりの理解と取組が必要です。

今年度のキャッチフレーズは「だれもがどれも選べる社会に」です。私たちにできることは何か、この機会に考えてみませんか？

問い合わせ

地域づくり課 人権男女共同参画係

☎22-7736

## ひきこもりの人の家族のつどい (おひさまの会)

広島県西部東保健所では、ひきこもりの人の家族を対象に、悩みを共有し、対応方法のヒントを見つけ、前を向いてともに歩んでいける場として、家族のつどい(おひさまの会)を開催しています。

7月9日は、県立精神保健福祉センター医師による講演会を開催します。

開催日 奇数月第2火曜日 13時30分～15時

(7月9日・9月10日・11月12日・令和7年1月14日・3月11日)

場所 広島県西部東保健所2階 保健相談室(東広島市西条昭和町13-10)

問い合わせ

広島県西部東保健所 保健課 ※初めての人はお電話ください。

☎082-422-6911(代)

## 認知症カフェを開催しています

★梅一輪

日時 6月15日(土) 13時30分～14時30分

場所 大井地域交流センター

参加費 100円

問い合わせ 楽生会居宅介護支援事業所

☎22-0256

★よってみんさいカフェ

日時 7月12日(金) 14時～15時

場所 多機能型事業所あさひサロンスペース

参加費 100円(事前予約が必要です)

問い合わせ 竹原病院

☎22-0963

## かぐやパンダショップ OPEN

障害のある人が、竹原市内の事業所で丁寧に作ったお菓子や食品、雑貨等をたくさんの方に手に取ってもらえるよう、販売会を実施します。ぜひお立ち寄りください。

日時 6月13日(木) 11時30分～13時30分

場所 市役所1階ロビー

問い合わせ 地域支えあい推進課 生活支援係 ☎22-2276



# ふるさとへの応援をいただきました ふるさと納税の状況

問い合わせ 財政課 契約管財係  
☎ 22-7731

市では、都道府県や市町村に一定の寄附をした場合に個人住民税と所得税から一定限度額までの税額控除が受けられる、ふるさと納税制度を利用した寄附金を受け付けています。

令和5年度は6,787件の寄附及び応援メッセージをいただきました。寄せられた応援メッセージの一部をご紹介します。

## 応援メッセージ（一部）

- 大久野島へ訪れたきっかけで竹原に何度も訪れるようになりました。途中で「マッサン」や「たまゆら」の放送があり、特に「たまゆら」がきっかけで憧れの路へも何度も訪れ竹原市に親しみを覚えるようになりました。コロナ前は家族で年に一度は訪れ、ふるさとのような存在となっています。移動が自由になりつつある今、また竹原へ遊びに行きたいです。
- 私は竹原市で育ちました。自然豊かな町を大人になった今、思い出します。市民が住みやすい町であるように願っています。

- たまゆらファンではありますが、たまゆらに関係なく竹原市はとても素敵な街です。駅を降りて目にする「おかえりなさい」で泣きそうになる街は竹原市だけです。
- たけはら町並み保存地区を歩いてとても楽しかったです。また散策したいので、町並み保存と魅力アップに期待しています。

市では、寄せられた寄附を地域振興基金に積み立て、各事業に活用しています。

## ▼令和5年度の寄附の状況（令和6年3月31日現在）

指定用途	件数	金額
人にやさしいふるさとづくり	2,566件	43,332,300円
竹原の資源を活かしたふるさとづくり	1,350件	24,397,000円
魅力あふれるふるさとづくり	1,124件	21,277,000円
新型コロナウイルス感染防止対策・支援	35件	533,000円
市長におまかせ	1,711件	29,212,000円
無回答	1件	50,000円
合計	6,787件	118,801,300円

## ▼寄附を活用して令和5年度に実施した事業



### ●空き店舗等改修事業

近年、空き店舗が急激に増加し、中心市街地の空洞化が深刻化していることから、創業を目的にまちなかにある空き店舗等を改修する人を対象に、その費用の一部を助成することで魅力ある店舗を増やし、まちなかのイメージアップや賑わいづくりにつなげていきました。

令和5年度は2店舗に助成を行いました。



### ●伝統的建築物保存事業

竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区は、昭和57年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されて以来、伝統的建造物の外観を復元する修理事業と、伝統的建造物以外の建造物等の外観を整備する修景事業を実施してきました。令和5年度は伝統的建造物2件の修理事業を実施し建具の補修等を行いました。



### ●未来の人材育成グローバル化促進事業

日常的な交流を通じて、異文化・自文化理解を図り、外国語教育に対する意欲を高めることを目的として、令和5年8月に竹原市内の代表生徒がハワイ州へ渡航し、海外派遣研修を実施しました。令和5年度は、8人が姉妹校であるホノウリウリミドルスクールに訪問し、お互いの国や町について意見交換し交流を図りました。

# 令和5年度 予算の執行状況をお知らせします

問い合わせ 財政課 財政係  
☎ 22-7731

竹原市「財政状況」の公表に関する条例により、令和5年度下半期の財政状況を公表します。

## 1 歳入歳出予算の執行状況

令和6年3月31日現在の各会計の歳入歳出予算の執行状況は、次のとおりです。 (単位:千円、%)

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
一般会計	17,944,231	12,994,516	72.4	13,421,556	74.8	
特別会計	国民健康保険	2,992,102	2,444,258	81.7	2,669,072	89.2
	貸付資金	5,548	4,502	81.1	1,500	27.0
	港湾事業	63,132	56,285	89.2	37,949	60.1
	公共用地先行取得事業	1	0	0.0	0	0.0
	介護保険	3,626,456	2,943,283	81.2	3,043,147	83.9
	後期高齢者医療	524,486	485,961	92.7	512,596	97.7

## 2 住民の負担の状況

市税収入済額を人口で除して得た住民一人当たり負担額は、次のとおりです。

区分	収入済額(千円)	人口(人)	住民一人当たり負担額(円)
市税	5,111,052	22,936	222,840

※人口は令和6年3月31日現在

## 3 公営事業(下水道事業)の経理概況

令和6年3月31日現在の公営事業の経理の概況は、次のとおりです。  
(税込金額、単位:千円、%)

区分	予算現額	執行済額	執行率	
収益的収支	下水道事業収益	609,666	575,413	94.4
	下水道事業費	578,840	574,754	99.3
資本的収支	資本的収入	985,409	654,350	66.4
	資本的支出	1,274,386	589,057	46.2

## 4 財産、地方債及び一時借入金の残高

令和6年3月31日現在の財産、地方債及び一時借入金の残高は、次のとおりです。

区分	現在高	区分	現在高
土地	10,560,998 m <sup>2</sup>	基金	5,379,349 千円
建物(延面積)	173,327 m <sup>2</sup>	地方債	17,845,217 千円
有価証券	75,712 千円	一時借入金	1,900,000 千円

### ○一般会計予算の動き

当初予算150億4,658万1千円で編成した一般会計予算は、前年度からの繰越や所要の補正を行った結果、最終予算は179億4,423万1千円となりました。

(単位:千円)

区分	金額
当初予算額	15,046,581
事故繰越	355,521
繰越明許費	1,441,731
補正予算額	1,100,398
予算現額	17,944,231

### ○出納整理期間と決算

令和5年度の収入額及び支出額は、年度終了後出納整理期間である、令和6年5月31日までに整理することとされています。

令和5年度決算の概況は、12月の広報でお知らせします。

## 令和5年度中山間地域等直接支払制度の実施状況

この制度は、農地の適正な維持・多面的機能の発揮を図るため、農業生産条件が不利な中山間地域を対象に、交付金を支給するものです。

### 問い合わせ

産業振興課 農林水産振興係  
☎ 22-7745

### 協定の締結地区・面積及び交付金額

協定名	参加戸数(戸)	協定面積(m <sup>2</sup> )	交付額(円)	活動内容
中西谷中山間地会	12	88,897	761,859	●集落マスタープラン(活動内容)の作成 ●農地の維持管理 ●農道・水路の維持管理 ●鳥獣害の防止対策 ●多面的機能の増進
宿根中山間地会	21	95,754	1,563,761	
湯坂中山間地会	8	40,329	322,632	
下西野中山間地会	7	24,167	430,857	
小梨地区中山間地域会	26	176,781	3,001,310	
第5期田万里中山間地会	74	345,898	3,779,458	
上西谷中山間地会	12	69,881	464,522	
第5期赤坂中山間地会	21	120,281	1,626,486	
合計	181	961,988	11,950,885	

## 新婚世帯の新生活を応援します

問い合わせ 健康こども未来課 こども福祉係  
☎ 22-7742

結婚しやすい環境づくりを推進し、少子化対策に資することを目的として、次の要件を満たす新婚世帯に対し、市内の住宅の取得・リフォーム・賃借費用、引越費用を補助します。

### 要件

- ① 令和6年1月1日以降に婚姻し、竹原市に住民登録している
- ② 婚姻日における年齢が夫婦ともに39歳以下である
- ③ 夫婦の所得の合計が500万円未満である など

### 補助額

- ① 夫婦ともに婚姻日における年齢が29歳以下の世帯 上限60万円
- ② ①以外の世帯 上限30万円

申請期限 令和7年3月31日(月) ※予算の範囲内で補助します。



## 法務局からのお知らせ

市役所1階の「法務局登記証明コーナー」で登記事項証明書等を請求することができます。タッチパネル操作で簡単に取得できますので、ぜひご利用ください。また、自宅や会社からインターネットで請求した証明書等を、登記証明コーナーの窓口で受け取ることもできます。

請求することができる証明書		手数料	備考
不動産登記	登記事項証明書	600円	請求には地番・家屋番号の特定が必要です。
商業・法人登記	登記事項証明書	600円	—
	印鑑証明書	450円	印鑑カード及び代表者の生年月日の入力が必要です。
動産譲渡登記	概要記録事項証明書	300円	—
債権譲渡登記	概要記録事項証明書	300円	—

開設日 月～金曜日

11時～15時

(年末年始、祝日を除く)

問い合わせ

広島法務局東広島支局

☎ 082-422-2180

※手数料は、収入印紙で納めてください。

※収入印紙は、印紙販売所(竹原郵便局等)で購入できます。

インターネット

請求について詳

しくはこちら▶



## 税金に関する休日及び夜間窓口

申告受付及び市税納税相談のため、休日及び夜間窓口を開設します。収入の申告が済んでいない場合や、何らかの事情で納税が難しい場合は相談を受け付けますので、ご利用ください。

◆休日納税相談窓口 6月16日(日) 9時～12時

◆夜間窓口 6月17日(月) 17時15分～19時30分

※上記以外の平日の夜間も、事前に連絡をいただければ、税金に関する相談を受け付けます。

場所 税務課(市役所本庁舎1階)

今月の納期限 7月1日(月) ◆市県民税(普通徴収)第1期分

口座振替の登録をされている方は、口座振替日の前日までに残高の確認をお願いします。

問い合わせ 税務課 収納係 ☎ 22-7732

## 「的場海岸の大掃除」ボランティアを募集！～リフレッシュ瀬戸内～

美しい瀬戸内を次世代に残していくため、みんなの力で、的場海岸をきれいな海水浴場にしましょう。

日時 6月30日(日) 9時～10時

場所 的場海水浴場からの的場西海水浴場まで

申込期限 6月19日(水)

※この清掃は、「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」と瀬戸内沿岸の自治体の統一行動として行われます。

申込・問い合わせ

港湾管理事務所 ☎22-0173



## 第49回竹原市民スポーツ大会(陸上競技の部) 広島県民スポーツ大会予選会 陸上競技の部

日程 7月20日(土)

場所 ピースリーホームバンブー総合公園  
多目的グラウンド

参加資格 竹原市民であること

参加部門 小学生の部、中学生の部、高校生の部  
一般の部(4月1日現在で18歳以上の人)

実施種目 (全学年・一般共通)

100m、200m、400m、800m、2000m、3000m、80mハードル、  
走幅跳、ジャベリックボール投げ、砲丸投、400mリレー

申込期限 7月5日(金)



その他

- ①小学校5・6年生、中学生、一般の各4位までの選手が県民スポーツ大会に出場できます。
- ②県民スポーツ大会陸上競技は10月6日(日)に庄原市で開催されます。

申込・問い合わせ

文化生涯学習課 生涯学習係

☎22-2328

竹原市陸上競技協会事務局 よしおか 吉岡

☎090-4805-4212



## 第72回竹原市美術展作品募集

募集項目 ①絵画系 ②彫刻系 ③工芸系  
④書系 ⑤写真系 ⑥デザイン系

応募資格 ①市内に居住または通勤・通学している人

②市内グループで活動している人

応募点数 1人1点 出品料 無料

作品受付日時 10月9日(水)

9時～12時 13時～16時

作品受付場所・展示場所

ピースリーホームバンブー総合公園 竹の館

展示期間 10月30日(水)～11月3日(日・祝)

※詳細は、文化生涯学習課・忠海支所・地域交流センターに備え付けの募集要項または市ホームページをご覧ください。

詳しくは  
こちら▶



問い合わせ

文化生涯学習課 生涯学習係

☎22-2328

## 子育て世帯向け賃貸住宅入居者募集中！

子どもを遊ばせながら交流できる中庭を完備し、中央公園にも隣接しています。見学も随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ

都市整備課 住宅建築係

☎22-7749

詳しくはこちら▶



# 予防接種のお知らせ 適切な時期に予防接種を受けましょう

問い合わせ 健康こども未来課 こども家庭支援係  
☎ 22-7160

## ◆二種混合2期（破傷風・ジフテリア）予防接種

対象 11歳から13歳未満

## ◆日本脳炎予防接種

対象 1期 標準的に3歳から7歳6か月に至るまで  
2期 9歳から13歳未満



※平成16年4月2日から平成19年4月1日生まれで未接種の人は、20歳未満まで無料で接種できます。  
※転入等で、竹原市の予防接種券を持っていない人は、母子健康手帳を持って健康こども未来課こども家庭支援係で発券手続きをしてください。

# 集団検診を受診しましょう ～ただいま集団検診の申込受付中～

問い合わせ 健康こども未来課 健康増進係  
☎ 22-4699

## 健診（検診）の日程

9月11日（水）～14日（土）、17日（火）、18日（水）

受付時間 8時30分～11時30分

※託児有り（要申込）

実施場所 保健センター

※検診車にて実施

申込方法 電話またはWEB

※令和6年度から申込方法が変更になりました。



▲申込はこちら

## ●検診項目と料金

### 【がん検診】

種類	対象者	自己負担金			
		右記以外の方 （社保等）	75歳以上	広島県（竹原市） 国保被保険者	市民税非課税世帯 ・生活保護世帯
胃がん検診	40歳以上	1,800円	<b>無料</b>		
肺がん検診 （アスベスト検診）	40歳以上 （アスベスト検診の問診に該当する人）	700円 肺がん検診＋400円			
大腸がん検診	40歳以上	700円			
子宮頸がん検診	20歳以上（偶数年齢）	700円			
乳がん検診	40歳以上（偶数年齢）	1,100円			

### 【特定健診等】

種類	対象者	自己負担金
特定健診	国保 40歳以上の広島県（竹原市）国保の被保険者	無料
	社保等の健康保険被扶養者 40歳以上の社保等の健康保険被扶養者	特定健診受診券に記載されている料金
後期高齢者健診	広島県後期高齢者医療の被保険者	無料
竹原市健診	40歳以上の生活保護世帯の人	無料

※詳細については、広報5月号と一緒に配布した「令和6年度竹原市の健康診査のお知らせ」をご覧ください。  
（集団検診以外の健診等も掲載しています。）

## 建築等の行為を行う場合には景観法及び 竹原市景観条例に基づく届出が必要です

市では、景観法に基づき、地域の特性を生かした景観の形成を進めるため、「竹原市景観計画」を策定しています。この計画の中で地域の景観特性ごとに区分し、景観形成基準を定めており、一定の建築等の行為については、事前に届出が必要です。

問い合わせ 都市整備課 都市計画係  
☎ 22-7749

詳しくはこちら▶



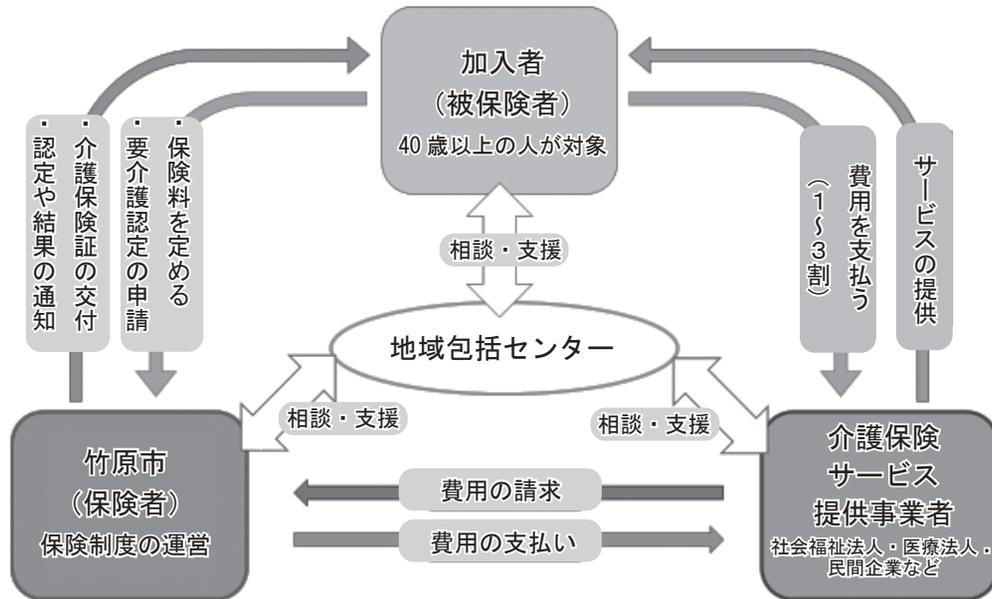
# 知っていますか？介護保険の仕組み

問い合わせ 地域支えあい推進課 介護保険係  
☎ 22-7743

## 介護保険制度とは？

介護保険制度は、竹原市が保険者となって運営しています。40歳以上の人が被保険者となって介護保険料を納め、介護や支援が必要になったときに、費用の一部を支払ってサービスが利用できる、支えあいの制度です。要介護認定の申請を行い、要介護状態の認定を受けることで、介護保険サービスを利用することができます。

地域包括支援センターは介護予防や、地域の高齢者の総合的な相談の拠点となっています。これらの説明をまとめたものが、以下の図となります。



## 要介護認定等支援員を募集します

問い合わせ 地域支えあい推進課 介護保険係  
☎ 22-7743

介護保険要介護認定調査等の業務を行う会計年度任用職員を募集します。

**応募方法** 所定の申込書・履歴書（地域支えあい推進課介護保険係に備え付け、または市ホームページからダウンロード）と介護支援専門員登録証明書（写し）を地域支えあい推進課介護保険係へ直接提出または郵送

**募集人数** 若干名

**応募資格** 介護支援専門員の資格及び普通自動車運転免許（AT限定可）を有する人

**業務内容** 訪問調査、認定審査事務など

**勤務時間** 週30時間以内

**報酬** 月額167,454円

**提出先** 地域支えあい推進課 介護保険係

**応募締切** 7月31日（水）※必着

詳しくは  
こちら▶



## 「マイナンバーカードの受取」「電子証明書の更新」夜間・休日開庁のご案内

マイナンバーカードの申請・受取、電子証明書の発行・更新のため、夜間・休日に開庁しますので、ご利用ください。なお、マイナンバーカードに関する業務以外はお受けできませんので、ご了承ください。

**夜間開庁日時** 6月13日（木）・27日（木）・7月11日（木） 17時15分～19時

**休日開庁日時** 6月23日（日）・7月28日（日） 9時～12時

**受付場所・問い合わせ** 市民課 市民係 ☎ 22-7734





# 届いています！みなさんの声

問い合わせ

企画政策課 秘書企画係

☎ 22-0942

市民のみなさんや市外に住む人から手紙やメールでお寄せいただいた「市長への私の提案」は、1年間で67件でした。提案の中には、市政やまちづくりについての企画・アイデアなどのほか、生活全般についての要望などがありました。

これらすべてを市長が確認したのち、住所・氏名の記入があるものについては担当課から郵送や電話などの方法により回答しました。

提案いただいたものの内、例えば、「市道で、雨が降る度に冠水する場所があり、整備してほしい。」というご意見については、現地確認を行ったうえで、対応を検討しているところです。

すぐに取りかかることができるもの、解決に時間がかかるものなど、対応はさまざまですが、市民の生命・安全にかかわるもの、緊急度の高いものから順次対応しています。

なお、回答にはおおよそ2週間程度かかり、原則、文書（郵送）による回答となります。

※提案項目が多い場合等は、回答に時間を要する場合があります。

また、営業活動、プライバシーの侵害、誹謗中傷、行政に関係のないもの、公序良俗に反する内容には回答いたしません。

今後も、みなさんからいただいた貴重な「声」を市政に反映できるように取り組みます。



## ▼意見集計結果

区分	件数
環境・衛生	4件
防災・安心	3件
都市整備基盤	16件
福祉	4件
教育文化	8件
観光・産業	9件
職員・窓口	1件
まちづくり・住民協働	1件
その他	21件
合計	67件

■みなさんからの貴重な提案・意見の中から一部をご紹介します。

・教育文化について

「科学研究作品展の展示期間を延長してほしい。」など

・都市整備基盤について

「市道で、雨が降る度に冠水する場所があり、整備してほしい。」など

・観光・産業について

「大久野島の歴史的施設を、戦争の歴史を後世に伝えていく施設として、積極的な保存維持計画を推進してほしい。」など

ご意見・ご提案をお寄せください！

## 市長への私の提案

まちづくりについての提案や市政についてのアイデア、ご意見・ご提案などをお寄せください。日ごろの暮らしの中で、思うことや気づいたことなどでも結構です。切手は不要ですので気軽にお便りください。お寄せいただいたものについては、市長から回答いたしますので、住所、名前を記入してください。

なお、お寄せいただいた提案の要旨について、広くみなさんに参考としていただくため、匿名で広報たけはら等に引用・転載させていただくことがあります。FAX、市ホームページでも受け付けています。

【送付先】 郵便 〒725-8666（住所不要）

竹原市企画政策課「市長への私の提案」係

FAX 22-0998



▲HPからの提案はこちら

「市長への私の提案・専用用紙（切手不要）」は、市役所企画政策課、忠海支所、各地域交流センターに備え付けています。



## 北海道余市町との広報誌交流① 歴史と文化財でコミュニケーション



問い合わせ 文化生涯学習課 文化財保護係  
☎ 22-2328

竹原市は令和5年10月に北海道余市町と交流都市提携を締結しました。余市町とは、かつて竹原の塩が余市に運ばれていたことや、竹原町出身の竹鶴政孝氏が余市町にニッカウキスキーの蒸溜所を創業したことなどから繋がりがあり、平成26年9月から平成27年3月まで放送されたNHK連続テレビ小説「マッサン」を機に交流を深めてきました。

今年度は、それぞれの広報誌で、交流都市の歴史や文化財などを3回にわたり紹介し、広報誌交流を行います。第1回は余市町の歴史と文化財を紹介してもらいます。

余市町は北海道西部、積丹半島<sup>しゃこたん</sup>の付け根に位置しています。町の北側は日本海に面し、積丹半島の急峻な地形とローソク岩などの奇岩が作り出す風光明媚な海岸線が望め、シリパ岬を挟み余市湾へと続きます。町名「ヨイチ」はアイヌ語が語源となっています。蛇が多くいるところを意味する「イオチ」、温泉があるところを意味する「イウオチ」が転訛した説が有力です。

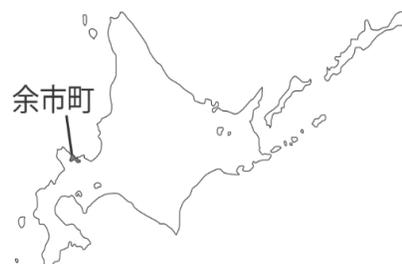
余市町の遺跡で有名な「フゴッペ洞窟」(国史跡)は続縄文文化期の遺跡です。続縄文文化期とは、寒冷などの理由で水稲耕作を行う弥生文化が伝播しなかった北海道の時代区分です。フゴッペ洞窟からは、貝塚や焚火をした跡、土器や石器、骨角器が見つかり、壁面には約800点もの刻画が描かれています。洞窟内部に生活痕跡と岩面刻画を残す遺跡は珍しく、北方古代文化を知る上で貴重です。

日本海に面した余市は古くから寄港地として利用され、交流・交易の地として栄えました。江戸時代、蝦夷地をおさめた松前藩は、領内を約80か所の「場所」に区分し、交易拠点となる運上家(会所)を設けました。「旧下ヨイチ運上家」(国史跡・重要文化財)は、道内で唯一現存する運上家の建物です。運上家では、北海道産の海産物や毛皮などが取引され、本州へ運ばれました。本州からは、漆器や鉄製品、酒やたばこなどが持ち込まれました。

幕末・明治期には、ニシンを加工して作るニシン粕の需要の高まりとともに余市の町も活気づいていきました。「旧余市福原漁場」(国史跡)には、ニシン漁の経営者の居宅を中心とするニシン漁場の建物群が残っています。

また、明治時代には、会津藩士が入植してリンゴの栽培が始まり、余市町は果樹の町としても歩を進めます。竹原市との縁を結ぶきっかけとなる、竹鶴政孝氏創業のニッカウキスキー株式会社の前身「大日本果汁株式会社」は、ウイスキーの熟成期間を利用してリンゴジュースを製造したことに由来します。ニッカウキスキー余市蒸溜所施設は、昭和18年代に建設された、我が国最初期のウイスキー製造施設で、原材料の加工から仕込み、発酵、濾過、蒸留、貯蔵までの一連の施設が残っており、一部は今もなお使用されています。ヨーロッパ中世の城砦をイメージさせる赤いとんがり屋根や石造の外壁が特徴で、北海道における近代産業遺産として国重要文化財に指定されています。

(余市町教育委員会 社会教育課 文化財係 <sup>たかはし</sup>高橋 <sup>みすず</sup>美鈴 (余市水産博物館 学芸員))



シリパ岬からみた海岸線



旧余市福原漁場



余市町のリンゴ畑